

新宿区自治基本条例区民検討会議 開催概要

第47回	平成22年 6月 3日開催	午後6時30分から午後9時	人材育成センター研修室B
出席委員	別紙のとおり		
学識経験者	牛山氏		
検討連絡会議委員	なし		
事務局等	寺尾、徳永、佐藤、岸川、林、山岸、高山		
傍聴者	2名		
配布資料	【資料1】第32回検討連絡会議資料一式 【資料2】第50回運営会次第(前半・後半) 【資料3】ワークショップの進め方 【資料4】第47回ワークショップまとめ 【資料5】条例に盛り込むべき事項と留意点「検討項目1・2・5・9」 【資料6】第46回区民検討会議開催概要		

1 運営会からの報告

区民検討会議の当面の進め方について

- ・ 第47回区民検討会議(6月3日開催)では、第46回区民検討会議で決定した検討方針に従い、検討順序1として、「外国人・暮らし方の多様性」「教育」「子ども」の3項目に、「安全安心」を加えた4項目に関するワークショップを行う。また、ワークショップの進行・運営については、各班に任せることとし、時間内にワークショップのまとめ(シート)を作成することとする。
- ・ 第48回区民検討会議(6月10日開催)では、検討順序2として、「国・他自治体との連携」「進行政管理委員会」「改正手続き」についてのワークショップを行う。
- ・ 第47回、第48回区民検討会議のワークショップの各班の検討結果を受けて、6月12日に臨時運営会を開き、運営会案等をとりまとめることとする。
- ・ 第49回区民検討会議(6月22日開催)では、運営会案をもとに、討議することとする。

2 第32回検討連絡会議の報告

区分D:議会の役割と責務について

- ・ 骨子案検討作業チーム1から「骨子案検討シート」に基づいて、「議会の設置」「議会の責務」「議員の責務」についての報告があった。
- ・ 報告の後、議論し、そこでの意見をもとに骨子案検討作業チーム1再度検討されることとなった。

区分C:行政の役割と責務、行政の運営、税財政と区分G:情報の共有について

- ・ 骨子案検討作業チーム2から「骨子案検討シート」の報告があった。検討は次回の検討連絡会議で行うこととなった。

区民アンケート作問検討会及び区民討議会準備会からの報告

(区民アンケート作問検討会)

- ・ 区民アンケートの設問数や今後のスケジュールなどの区民アンケートの実施概要及び作問検討会による検討結果が報告され、了承された。

(区民討議会準備会)

- ・ 5月27日現在、応募人数が定員の60名を越えたことから、参加者決定のため、くじ引きによる抽選を行うことになった。6月3日に公開抽選を行う。

区民討議会の開催について

- ・ 区民討議会2日間のプログラム案(テーマ案)についての報告があり、了承された。
- ・ それぞれのテーマの説明者の選定は、該当する骨子案検討作業チームのメンバーが担当することとなり、具体的な人選が行われた。

(仮称)自治基本条例の制定スケジュールについて

- ・ スケジュールについて事務局より報告があった。またスケジュールについての質疑応答は、次回の検討連絡会議で行うこととなった。

3 ワークショップの進め方

- ・ 検討項目10「外国人」、11「暮らし方の多様性」、検討項目12「安心安全」、検討項目15「教育」、検討項目20「子ども」における自治基本条例に盛り込みたいことについて、個人ワークを10分間行う。
- ・ 個人ワーク終了後、各検討項目について 順次グループワークを行う。各班の合意事項を、「第47回ワークショップまとめ A3 サイズ」に記入し、提出する。各班からの発表は行わない。

説明の詳細は別紙のとおり

4 ワークショップ

検討項目10「外国人」、11「暮らし方の多様性」、検討項目12「安心安全」、検討項目15「教育」、検討項目20「子ども」について、個人ワークを行った後、個人ワークをもとにグループワークを行い、班ごとの「ワークショップのまとめ」シートを完成させた。

以上

第47回 委員出席簿 凡例： 出席、× 欠席

番号	氏名	フリガナ	47回 会議
1	高野 健	タカノ ケン	
2	津吹 一晴	ツブキ カズハル	×
3	黒川 孔晴	クロカワ ヨシハル	×
4	野尻 信江	ノジリ ノブエ	
5	富井 敏弘	トミイ トシヒロ	×
6	古澤 謙次	フルサワ ケンジ	×
7	和田 博文	ワダ ヒロブミ	
9	安田 明雄	ヤスダ アキオ	
10	城 克	ジョウ マサル	×
11	斉藤 博	サイトウ ヒロシ	
12	森山 富夫	モリヤマ トミオ	
13	吉川 信一	ヨシカワ シンイチ	
14	樋口 蓉子	ヒグチ ヨウコ	
15	来栖 幹雄	クルス ミキオ	×
16	山下 馨	ヤマシタ カオル	
17	徳永 久子	トクナガ ヒサコ	×
18	小林 辰男	コバヤシ タツオ	
19	竹内 妙子	タケウチ タエコ	
20	水谷 元啓	ミズタニ ユキヒロ	
21	喜治 賢次	キジ ケンジ	×
22	犬竹 紀弘	イヌタケ トシヒロ	
23	河村 寛二	カワムラ カンジ	
24	大友 敏郎	オオトモ トシロウ	
25	田中 尚典	タナカ ナオリ	
26	渡辺 翠	ワタナベ ミドリ	×
27	井上 愛美	イノウエ アイミ	×
28	植木 康雄	ウエキ ヤスオ	×
29	今井 茂子	イマイ シゲコ	×
30	中村 国敬	ナカムラ クニヒロ	
31	土屋 慶子	ツチヤ ケイコ	×
32	三木 由希子	ミキ ユキコ	×
参加者			17

ワークショップの進め方説明

ファシリテーター ワークショップの進め方を説明します。

本日は、検討項目 10「外国人」及び 11「暮らし方の多様性」、検討項目 12「安全安心」、検討項目 15「教育」、検討項目 20「子ども」の4つの項目についてワークショップを行います。検討項目 10「外国人」及び 11「暮らし方の多様性」で1つ、検討項目 12「安全安心」で1つ、検討項目 15「教育」で1つ、検討項目 20「子ども」で1つの、合わせて4つの項目です。これら4つの検討項目について、自治基本条例に盛り込むべき事項について各班で検討を行い、班で合意した盛り込むべき事項を各班でまとめます。

本日の目標は、4つの検討項目について、自治基本条例に盛り込むべき事項について各班で合意した事項を【資料4】第47回ワークショップまとめ に記入し、シートを完成させることです。

本日使用する資料は、【資料4】第47回ワークショップまとめ(A4サイズ、A3)です。提出していただくのは、【資料4】第47回ワークショップまとめ(A3)のほうです。

進め方は、検討項目 10「外国人」、11「暮らし方の多様性」、検討項目 12「安全安心」、検討項目 15「教育」、検討項目 20「子ども」について個人ワークで10分程、どのようなことをこの自治基本条例に盛り込みたいのかを付箋紙1枚につき1つの事項を記入します。なお、このときに盛り込みたい事項がない検討項目があってもかまいません。その後、班ごとに、模造紙を4つに分け、各検討項目について、各自が記入した付箋紙をもとに意見を出し合い、分類します。その後、各班での合意事項を【資料4】第47回ワークショップまとめA3サイズに記入し、提出してください。

本日は発表をしません。

まとめを書くときに、これまでポストイットの意見をそのままA3のシートに転記することもあったと思いますが、本日は、自治基本条例にどのように盛り込むかを、資料の条例に盛り込むべき事項と留意点の二重線の枠の中のような言葉を使って書いて下さい。つまり、似たような言葉をまとめて、条例に盛り込みたい文言にまとめてください。

委員 条例の文章化まで想定して書いて下さいということか。

ファシリテーター そうです。

本日はワークショップの時間は約2時間あります。時間配分や進行管理や各班の運営委員に任せます。

質問はありますか。

無いようなので、始めてください。

(ワークショップへ)